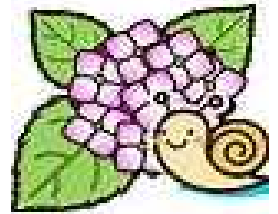
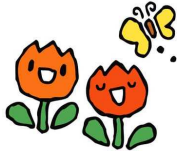


でんでんむし



4月になりました。

さあ、4月。桜も満開になり、春風の心地よい季節になりました。子育て支援センター“でんでんむし”も、2年目を迎えました。



昨年(ことし)の4月にオープンし、この間にのべ7,523名のみなさんにご利用いただきました。本当にありがとうございました。今年度も、みなさまによって居心地がよく、楽しく、安心できる“でんでんむし”でありたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



～子育てワンポイントアドバイス～ -子育てとは？よい親とは？-



お父さん、お母さんは、毎日、子どもの世話を追われて忙しくされていることでしょう。「子どもをよりよく育てたい」、「よい親でありたい」と思わない親はいないはず。子育てのゴールとはいったい、何でしょうか。それは、「無力な赤ちゃんを、長い年月かけ、社会を構成する一員として成長させること」でしょう。(固い表現ですみませんm(_ _)m)また、その子が秘めている力を引き出し、その力がしっかりと伸びるようサポートするのが親としての責任でしょう。

そのため親は、「今、子どもにとって大切なことは？」と常に考える必要があります。

今は、親が子育てをするのが大変になってきています。昔は、祖父母やおじ・おば、さらには近所のおじさん、おばさんからお世話や声をかけてもらったり、たまには叱られたりすることも少なくありませんでした。きょうだいも多かったので、たくさんの子どものなかでけんかをしたり認め合ったりしながら成長しました。つまり、昔は、子どもの成長には、周りの多くの人に関わってきました。しかし現代は、親が何でもその役割を担います。まさに親

を感じる“子育ての大変さ”が増えています。でも、どうか“大変だ”と思わないでください。“自分たちがしなくては”と思わず、いろいろな人やサービス、施設を大いに活用して、子育てを楽しみましょう。この“でんでんむし”もしっかりと活用してくださいね。



～ 子育て支援センター「でんでんむし」の3月のイベントから ～

「ひなまつり」 1日(木)



1日はひなまつり。千代紙や色紙を使って親子で、おひなさまやおだりさま、ひな飾りを楽しく作りました。おやつはひなあられやひなボーロ。おいしくいただきました。親子でゆったりとした時間の中で楽しいひとときを過ごしました。



子育て講話「子どもの五感を育む自然遊び」9日(金)

佐賀女子短期大学の櫃本真美代先生を講師としてお招きし、身近な植物の葉や種・実を使って、親子で感覚遊びや音遊びなど、とても楽しい時間を過ごしました。アンケートからも「初めて見る自然物に興味を示し、子どもの新たな一面を見られて良かった。」「五感を育てて将来への興味を広げてあげたい。」などすばらしい感想をいただきました。



第3回「赤ちゃん広場」 8日(木)

佐賀女子短期大学の小島菜実絵先生から、簡単な食事の作り方(時短メニュー)、子どもに食育を通じた自信の持たせ方など、食事を作りながら、お話をしていただきました。

参加された方からは「食事の基本から冷凍食品の活用方法など、応用まで学ぶことができ勉強になった。」などとても好評でした。



今月のメニュー

- 5日 10:30～「ママカフェ」
- 10日 14:30～「食育相談会」
- ・講師:佐賀女子短期大学 専任講師 小島菜実絵先生
- 17日 10:30～「お誕生日おめでとう」
- 27日 10:30～ 子育て講話
- ・講師:ひしのみこども園 副園長 宮津百合江先生

※全ての講座、イベントで託児あります。

☆連絡先 多久市児童センター内「子育て支援センター」☆
[Tel 0952-37-1117](みんな・いっしょに・いいな)

